

## リミックス コレットチャックのメンテナンスについて

### 注意

コレットチャック交換以外の修理作業をご自身で行った場合は保証対象外です。  
部品名称後ろの番号は展開図番号に対応しています。  
部品には「順番」と「向き」があります。取り外した際には向きをそろえて保管してください。

### メンテナンス方法

作業していない時もブランクバー(19)又はポイント等先端工具を装着して保管してください。  
コレットチャック(20)のスリット部にゴミが詰まることがありますので、ゴミを取り除いてください。

コレットチャックの交換方法をご参照ください。

コレットチャックケース(21)の内部に入ったゴミを取り除いてください。コレットチャックの交換方法をご参照ください。

コレットチャック(20)の内径がすり減ってくると先端工具がスリップしたり抜けやすくなったりします。危険ですからコレットチャックを交換してください。

### コレットチャック交換方法

コレットチャックを取り外すときはブランクバーを必ずセットして行ってください。セットしないで行うとコレットチャックが破損します。

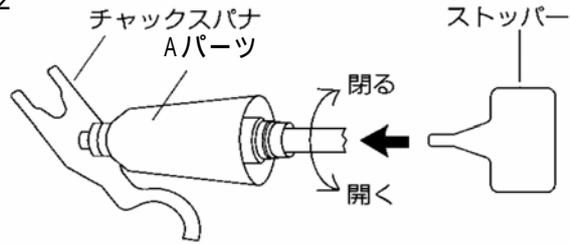
図1に従ってAパーツとBパーツを分離します。先端を上に向け、Bパーツをしっかり保持していただき、Aパーツを反時計回りにゆっくり回して外してください。パーツ間の接合部分から細かな部品が落ちる可能性がありますので、十分ご注意ください。



Bパーツに付いている部品はなるべく取り外さないようにして保管してください。コレットチャック(20)はAパーツに入っています。

分離できましたら、図2に従って、付属のチャックスパナ中央の三角穴にコレットチャック(20)の先端三角形部分を挿入して固定します。ストッパーの先端をデルリンジョイント(25、白いプラスチック部品)の+型スリットに挿入して、反時計回りに最後まで回すと、コレットチャックを含む部品が外れます。ブランクバーをセットしていないとチャックスパナに固定できません。必ずブランクバーを装着した状態で作業してください。

図 2



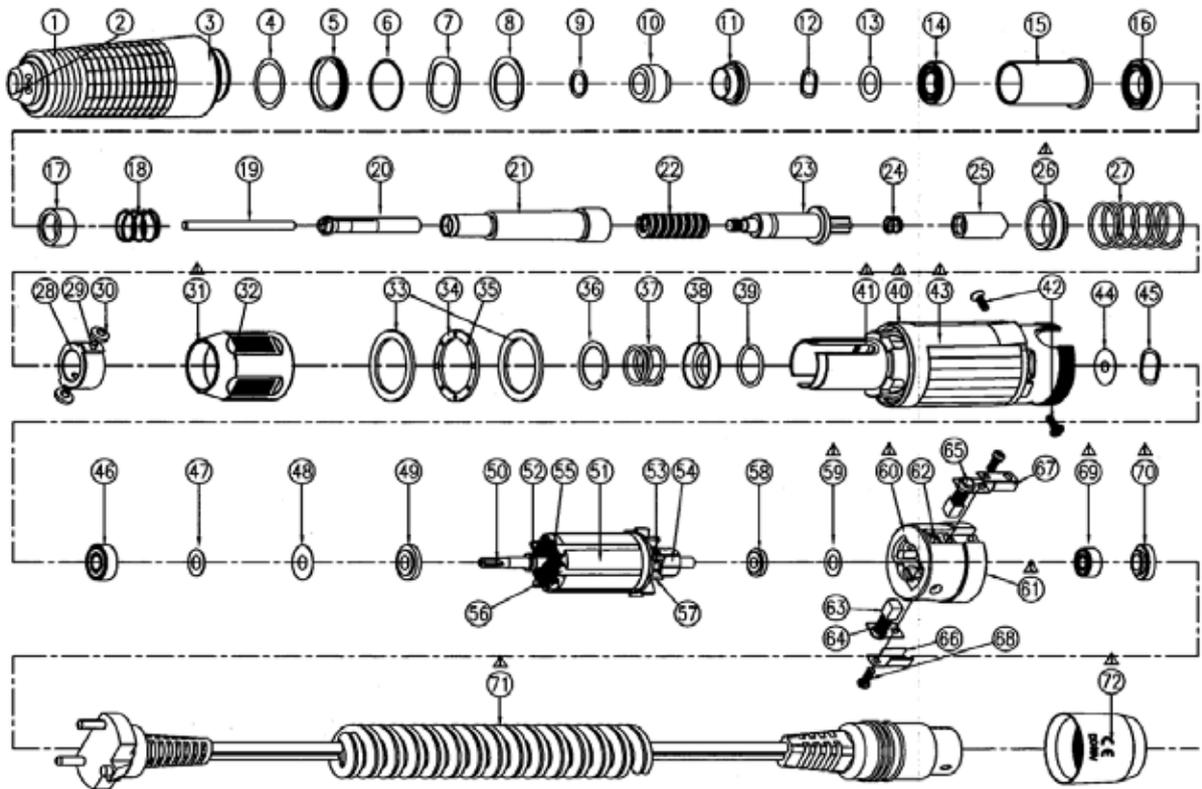
取り外した部品は参考図に従って、順番に向きをそろえて並べ、保管してください。  
 コレットチャックの取り付け～Aパーツ、Bパーツ接合まで～の逆の手順で行ってください。  
 部品を入れる順番と向きを間違えないようご注意ください。

パーツ別の注意：

(34,35)のスライドボディーは(33)スライドワッシャー(2枚)の平らな面で挟むようにセットしてください。

(26)ベアリングブッシュカバー付近には調整用スペーサーが付属していることがあります。スペーサーがある場合はそちらも忘れずに取り付けてください。

参考図：ハンドピース展開図



ご不明な点は下記修理業者までお問い合わせください。

 <p>修理業者  <b>山八齒杖工業株式会社</b>                  愛知県蒲郡市西浦町大知柄54-1 TEL (0533) 57-7121</p>
---